

11/6

Thu

研究校 長野市立三本柳小学校

共同研究者 岡野 昇
(三重大学 教育学部 教授)

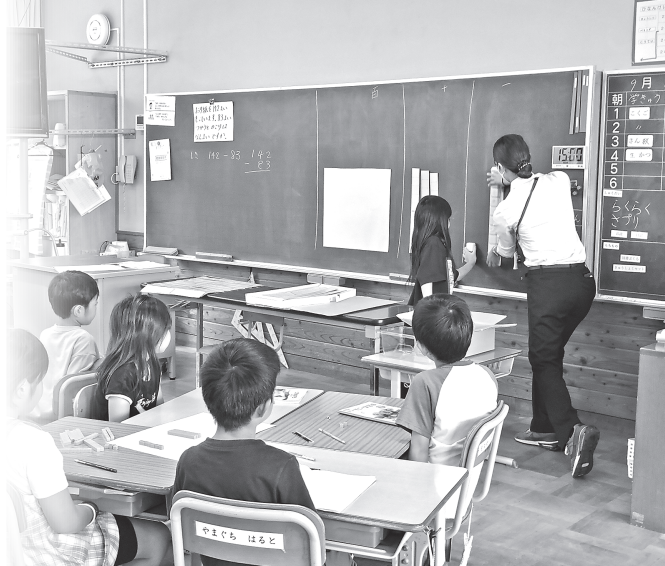
「自分で考え、伝え合い深める」 授業づくりのあり方 ～『子どもを変えていく』から 『子どもの環境を整える』へ～

三本柳小学校では、「自分で考え、伝え合い深める」授業づくりのあり方について、共同研究者の三重大学教授、岡野昇先生とともに研究に取り組んでいます。これまでの「子どもを変えていく」という視点から「子どもの環境を整える」という視点への転換によって、「わからなさ」を出せる安心の場、それを「聴き合う」関係といった中で、子どもたちが「主体的に学べる授業づくり」に焦点を当てて研究を進めてきています。

子どもたちが安心して学習に取り組めるよう「わからない」「困った」「どうして」と感じたことを、すぐに近くの友だちに聞くことができたり、友だちはどんな考えを持っているのかを知るためにノートを見たり、思ったことを自然と話すことができたりするような座席配置の工夫を取り入れています。

また、子どもたちにとっては、私たち教師の存在も学習環境の1つであると考え「子どものわからなさを聞いて、受け止め」それを「つなげる」「広げる」授業づくりを心掛けています。

本研究は今年度で3年目を迎え、全校でこうした点を意識して授業づくりに取り組んできたことで、言葉がけの仕方や支援のタイミング、課題の扱いや授業展開等にも変化が見られるようになってきています。また、課題設定においては、この単元で真につけるべき力は何かといった点を意識して、教材研究を進めることが大切だと思っています。11月6日（木）の公開授業では、子どもが主体的に学ぼうとする意欲を引き出すための学習環境や授業展開について、本校の研究テーマに迫りながら子どもの力を育むことを目指していきたいと思っています。是非、多くの先生方の参観をお待ちしております。



共同研究者 岡野先生から

学校改革で重要なことは、子どもや教師を変えようとしなないことだと思います。授業を変えることで子どもが変わり、子どもが変わることで教師が変わり、教師が変わることで学校が変わる、と考えるからです。「授業を変える→子どもが変わる→教師が変わる→学校が変わる」という順を心に留め、自らの由にして、学びとしての授業に向き合いたいと思います。



～日程～

- ① 受付 12:50～13:10
- ② 公開授業（2学級公開） 13:15～14:00
- ③ 開会行事 14:10～14:20
- ④ 授業研究会 14:20～14:50
- ⑤ 講演会 14:50～16:30
- ⑥ 閉会行事 16:30～16:40